

# 『米国／EU主要国の原子力発電所及び規制当局における ストレステスト／アクシデントマネジメント最前線』 帰国報告会 開催レポート

去る2012年5月30日(水)一般社団法人日本技術者連盟の主催により、東京都千代田区にある中央大学駿河台記念館に於いて「米国／EU主要国の原子力発電所及び規制当局におけるストレステスト／アクシデントマネジメント最前線」帰国報告会(以下、報告会)が開催されました。報告会には原子力発電のプラントメーカー、官庁、電力などから95名が参加されました。



## 開催5分前には満席となった会場

②国際原子力発電技術移転機構(本機構)の委員であり、第1次、第2次EUストレステスト調査団団長の東京大学公共政策大学院 特任教授 諸葛 宗男 氏より「EU主要国のストレステスト調査結果概要」「緊急対策と総合対策」など、現地の状況も合わせて講演されました。

①開催の30分以上前から参加者が次々に来場し、開催5分前には座席が人で埋め尽くされ、予定時刻から報告会が始まりました。



東京大学公共政策大学院  
特任教授 諸葛 宗男 氏



法政大学大学院客員教授  
宮野 廣 氏

③続いて本機構の委員であり、米国 Accident Management 調査団団長、法政大学大学院客員教授 宮野 廣 氏より「米国のAccident Management調査結果概要」について、講演されました。米国ではテロ対策を含めた安全性検討であることについて発表され、全員真剣に講演に聞きいておりました。

④引き続き、第1次、第2次EUストレステスト調査団と米国Accident Management調査団に参加され、現在、一般財団法人電力中央研究所 原子力技術研究所 上席研究員の吉田 智朗 氏より、「福島第一事故の欧州原子力発電における安全性判断の根拠について、現地の状況も合わせて講演されました。



**関西電力株式会社  
原子力事業本部部長 寺田 典夫 氏**



**一般財団法人電力中央研究所  
上席研究員 吉田 智朗 氏**

⑤最後は第1次EUストレステスト調査団に参加され、現在は関西電力株式会社 原子力事業本部部長の寺田 典夫 氏より、「欧州発電所におけるストレステスト調査結果 ～ Hinkley B 原子力発電所～」について講演されました。



⑥充実した内容の講演であり、休憩時間をはさむ余裕もなく、ご参加された皆様は大変熱心に聴講されました。

**ご来場ありがとうございました！**

今回の講演では第1次、第2次EUストレステスト調査団と米国Accident Management調査団で得られた生の情報を短時間でお伝えすべく、講演時間に合わせコンパクトにまとめられた資料を配布させて頂きました。詳しい資料を求められる方も多かったため、日本技術者連盟では、3回にわたる調査団の全てをまとめた「欧米のストレステスト・アクシデントマネージメント調査報告書」(3分冊)を制作しております。

ご注文、お問合せは[npge\\_f@jef-site.or.jp](mailto:npge_f@jef-site.or.jp)もしくは03-6229-1946までお願い致します。